



周子新聞

発行：志田周子の生涯を銀幕に甦らせる会

(事務局:西川交流センターあいべ内) Tel.0237-74-3131

〒990-0703 山形県西村山郡西川町大字間沢 280

お陰様で、協賛金1,000万円突破!

女医・志田周子のまちづくり型映画化に対する協賛金が3月10日現在で1,000万円を突破しました。



心温まるご支援をいただきました町民お一人お一人や各団体の役員、会員の方々に心から感謝を申し上げますとともに、引き続きご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

昨年5月1日を好機に捉え、まずは女医・志田周子の人となり町づくり型の映画化の取り組みについての啓蒙普及に重点を置き、活動を展開してきましたが、昨年12月末には800万円、今年1月から1段階レベルを上げて各団体さん毎に具体的に会員等を対象に協賛金のお願いや、声掛け等を行っていただいたことが功奏した形となりました。大変貴重な協賛金、誠にありがとうございました。

「志田周子の生涯を銀幕に甦らせる会」は、映画化に関する協賛金のお願いにあたり、次の点に配慮しています。

① 協賛金の金額については、一口5千円としていますが、5千円以下でも大変貴重な協賛金として有り難くうけたまわること。

② 異なる団体から重複して声掛けがあった場合・・・
⇒個人的に複数の団体に協賛される方のご厚意を拒むものではありませんが、1度協賛いただいた方は受付帳への「済」の記載により既に協賛していることが確認できる配慮をすること。

③ 銀幕に甦らせる会としての一定の統一した取り組み方針は確保するものの、各団体の主体的な取り組みは各団体にゆだねること。

④ 協賛金のお願いや声掛けは、強制とならないよう配慮するとともに、気持ちよく協賛いただき、映画化の力になっていただけるよう丁寧な説明に心がけること。

全国保険医新聞

全国展開に大きな動き・・・

小説「いしゃ先生」好評連載中!そして更に、拡大連載へ!

全国で地域医療に奮闘されている開業医の先生方10万4千人が加入する「全国保険医団体連合会」(保団連)。毎月3回発行される「全国保険医新聞」(11万部発行)に本会のアドバイザーで脚本家・小説家のあべ美佳さんの女医・志田周子をモデルとした小説「いしゃ先生」が、昨年5月から好評連載されています。

現在は、第24回までの「帰省編」が終了し、第2部「戦中編」がスタートしていますが、全国のいしゃ先生からの反響が大きいことから、昨年末、連載期間が当初の予定を大きく越えて、今年12月までとなりました。また、第25回からは、これまでの字数を維持しながら、同頁に全国で活躍する医師を紹介する「わが町のいしゃ先生」が新コーナーとして連載されるとともに、志田周子の映画化の取り組みや支援を呼び掛ける紙面構成になることになっています。全国で活躍する多くのいしゃ先生と一緒に映画づくりができることを期待しています。小説「いしゃ先生」は、交流センターあいべに掲示しています。是非ご覧下さい。